

中国子会社への内部統制ソリューション

中国子会社における内部統制ソリューションの背景

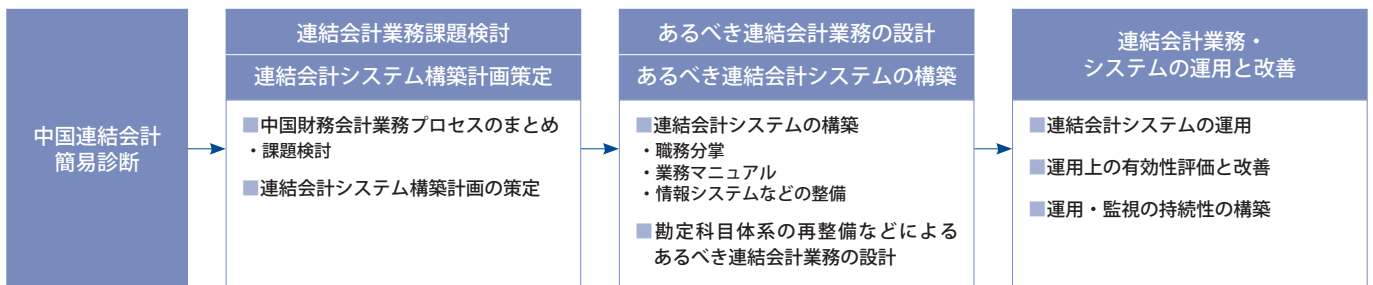
中国での日系現地子会社においては、中国の会計に精通した日本人スタッフの確保は難しく、中国人の現地スタッフ任せというのが一般的で、

- 中国語による経理業務となるため、日本側での実態把握や適切な管理が困難である
- 日本と中国では勘定科目などの会計体系が異なるため、連結決算業務に長時間を要する
- 管理業務が属人的になり、正確性に欠けるうえ、内部統制上の問題点がある

といった問題が指摘されています。

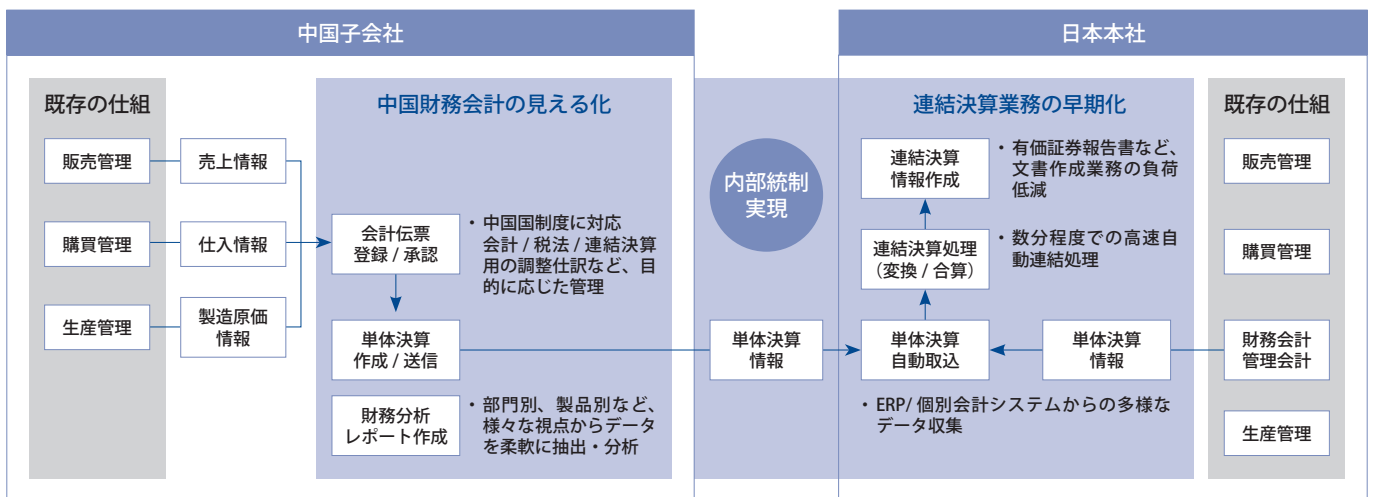
・・・中国子会社への内部統制の準備も整って初めて、連結レベルの「SOX 法対応への準備」は完了したといえます。

中国子会社への内部統制の進め方



連結会計システム導入による内部統制実現イメージ

- 不正発注などのリスクの識別、非効率な作業の把握など中国子会社における財務会計業務の「見える化」
- 勘定科目体系の見直し、会計処理基準の統一化などによる連結決算業務の早期化



まずは簡易診断を！

- CDIソリューションズでは、本格的な連結会計業務設計及び連結会計システムの構築に先立ち、簡易的に中国子会社における財務会計業務の現状分析を行う「中国連結会計簡易診断」をご提供しています。
- 必要期間：2週間程度（現地ヒアリング含む）